

襲い掛かる自然の驚異、そのときあなたは…

風水害に備える!

毎年、日本各地で台風や大雨による災害が発生し、尊い命が失われています。

日光市内でも、豪雨による土砂崩れや河川のはんらんなどの災害が何度も発生しています。過去の災害からの教訓を踏まえ、風水害への備えを行いましょ。

くわしくは 総務課 行政係 ☎21-5130

台風が来る前に

暴風雨や高潮、高波など、さまざまな被害をもたらす台風。しかし台風は、突発的に発生する地震などと違って、発生してから接近するまでに時間的な余裕があります。台風が発生したときは、被害を最小限に抑えるため、テレビやラジオなどの気象情報に注意し、進路や大きさをよく把握しておきましょう。

突然の集中豪雨

狭い範囲に突然、短時間に降る大雨。集中豪雨は、気象レーダーなどの観測網にかかりにくい現象なので、情報が提供されるまでに時間がかかり予測が困難です。そのため、日ごろから備えを万全にしておき、大雨の情報を聞いたらすぐに対処できるようにしておきましょう。

土砂災害の特徴と前ぶれ

◆地すべり
特徴は：
粘土などのすべりやすい層

を境に、その上の土がそっくり動きだす。

前ぶれは：

- 地面にひび割れができる。
- 地面の一部が陥没する。
- 沢や井戸の水が濁る。
- がけや斜面から水が出る。

◆斜面崩壊

特徴は：

- がけ崩れや山崩れなどで、突発的かつ短時間に起こることが多い。
- 前ぶれは：
- 小石がバラバラと落ちてくる。

◆土石流

特徴は：

- 土や石と水が一体となって流れ落ちる。昔から「山津波」や「鉄砲水」などと呼ばれている。
- 前ぶれは：
- 山鳴りや木立の裂けるような音、ドンといった音がする。

- 雨が降り続けているのに、川の水が急に減り始める。
- 川の水が濁ったり、倒木が流れてきたりする。

台風の基礎知識

台風とは、熱帯地方の海上にできる低気圧のうち、中心付近の最大風速が17m/秒以上のものをいいます。

台風が接近すると、気象台より台風の強さと大きさ、現在位置、予測進路、中心付近の風速などが発表されますので、情報をよく聞き風水害に備えましょう。

台風は、最後には低気圧になります。しかし、低気圧になってからも、台風並の雨と風で被害をもたらすことがありますので、引き続き警戒が必要です。

◆台風の強さ

強い台風：最大風速33〜44m/秒未満
非常に強い台風：最大風速44〜54m/秒未満
猛烈な台風：最大風速54m/秒以上

◆台風の大きさ

大型の台風または大きい台風：風速15m以上の範囲の半径が500km〜800km未満
超大型の台風または非常に大きい台風：風速15m以上の範囲の半径が800km以上

実施します!

栃木県・日光市総合防災訓練

6月14日(土)、岩手県内陸でマグニチュード7.0という大規模な地震が発生し、多くの犠牲者が出ました。いつ起こるか分からない災害に備えるため、市では県との共催で防災訓練を実施します。災害時に慌てずに済むよう、ぜひ見に来てください。
8月31日(日)
午前9時〜正午

ところ 日光運動公園

※雨天決行(荒天および災害発生時は中止の場合あり)

主な訓練内容

- 避難訓練
- バケツリレーや消火器を使った初期消火訓練
- 応急手当、救護所設営・運営訓練
- 倒壊家屋からの救助訓練
- ヘリコプターによる救助訓練
- 消防車やはしご車、ヘリコプターによる消火訓練
- 緊急物資の輸送・供給訓練
- がれきの除去訓練



くわしくは 総務課行政係☎(21)5130

風水害に対する備えを check!!

普段の準備は…

- 側溝や排水口の掃除をして、水はけを良くしておく
- 避難場所と避難経路を確認しておく
- 家族が離れ離れになったときの集合場所を決めておく
- 非常持ち出し品を準備しておく
- ※非常食や救急医薬品、携帯ラジオ、懐中電灯、予備電池、衣類、携帯ボンベ式コンロなど
- 屋根瓦のずれやテレビアンテナ、ブロック塀のひびなどの不具合がないか点検・修理しておく
- 台風の接近や大雨による災害の恐れがある場合は…
- 気象情報に注意する
- 風で飛ばされそうな物を片付け、固定する
- 窓や雨戸をしっかりと閉め、必要な場合は、板などで補強をする
- 床上浸水の恐れがある場合は、生活必需品を高い場所へ移す
- 避難する場合は…
- ガスの元栓を閉め、電化製品の電源を切り、戸締りをする

- 頭はヘルメットや安全帽で保護する
- 靴は、丈夫で底の厚いものにする
- ※長靴は、水が入ると歩きにくいので避ける
- がけ崩れや土石流が起こりやすい場所や河川には近づかない
- 引き続き気象情報や注意報などに注意する

土砂災害電話応答システム

防災に関する情報を得ることができるシステムです。台風が接近している時や集中豪雨などの際には、早めに情報を収集して対策を立てましょう。

得られる情報は…

- 市内の雨量や河川の水位などに関する情報
- 気象に関する注意報や警報など
- ※情報は、旧市町村の区域ごとです。

電話番号(通話は有料)

今市地域	30-7261、7262
日光地域	21-0359、0428、0464
藤原地域	30-3417、3418
足尾地域	30-3419、3420
栗山地域	21-0273

